

## 2024 フクシマ連帯キャラバンに参加報告書

2024年3月16日から5日間、福島・茨城・東京へキャラバン隊として活動、学習してきました。今回、初めての参加で福島の現状、2011年の大震災がいかに甚大で被災だったか知る事が出来ました。13年経った今でもなお取り残された家、放射能汚染が続く町、まだまだ元の日常生活に戻れていない事などわからない事ばかりで驚きの連続でした。

現地フィールドワーク、原告団の方々との討論会、請戸小学校、伝承館と現地に行かなければわからない事がほとんどだと思うので、このキャラバンはこの先も一人一人が当事者意識を持てる様に続けて行くことが大切だと思いました。

反原発への意識は今回参加するまではそこまで考えてもなかったのですが、原発の恐ろしさを身に染みて実感できたし、思いも強くなったので地元へ帰っても「福島の教訓を忘れるな」の思いの元、沢山の人の伝えられるよう活動していきたいと思えます。

また、小名浜支部の皆さん始め、東北の皆さんの準備のお陰で、このような素晴らしい活動が出来ました。キャラバン隊の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

全日本港湾労働組合四国地本青年部

片岡 佑斗